

「復興応援 キリン絆プロジェクト」熊本支援 支援事業の募集について

公益財団法人日本財団

【プロジェクトの目的と背景】

公益財団法人日本財団（以下「日本財団」という。）は、2016年4月に発生した「平成28年熊本地震」（以下「熊本地震」という。）により被災された地域の復興を支援するために、2016年4月26日、熊本県との間で『平成28年熊本地震』に係る合意書を締結し、緊急支援、ボランティア活動支援、弔慰金・見舞金の支給、わがまち基金の創設等に取り組んでまいりました。

このたび、東日本大震災に関する水産業の復興支援において『復興応援 キリン絆プロジェクト』水産業支援」を共に推進してきたキリングroupが参画し、熊本県、キリングroup、日本財団の3者による包括支援協定を2016年12月21日に締結。この包括支援協定の下、キリングroupからの寄付による基金を設置し、『復興応援 キリン絆プロジェクト』熊本支援」に取り組むこととなりました。

本プロジェクトは、キリングroupが掲げる「絆を育む」をテーマに、「食産業復興支援」「地域の活性化支援」「心と身体の元気サポート」という3つの幹で地域に寄り添い、復興から未来へつながる活動の支援を推進するものです。

また、熊本県の「平成28年熊本地震からの復旧・復興プラン」とも連携し、行政、民間企業、公益財団法人が一体となり、それぞれの強みを掛け合わせ、補完し合うことで、より包括的かつきめ細やかな支援を実現することを目指しています。

復興に向けて、まだまだ取り組む課題は山積していますが、私達の支援が少しでも皆様のお役に立ち、将来世代につながる創造的復興の加速につながることを願っております。

「復興応援 キリン絆プロジェクト」熊本支援 支援事業募集要項

<p>募集する事業</p>	<p>(1) 熊本地震の被災地の復興に関する支援として、次の二つのテーマについて、支援を行います。</p> <p>① 農業・畜産業支援（次代を担う力強い地域産業の創造）</p> <p>② 観光・地域活性化支援（未来へつなぐ資産の創造）</p> <p>①②のいずれかのテーマを選択していただき、申請をお願いいたします。</p> <p>(2) 募集する事業の内容は、以下の4つの内容についての「ソフト事業」とします。</p> <p>「ハード事業」については、原則として、助成の対象外です。</p> <p>① 地域の活性化のために、“協働”で取り組む事業</p> <p>② “地域ブランドの再生、育成”を目的とした事業</p> <p>③ 農業においては、“6次産業化の推進、販路の拡大”を目的とした事業</p> <p>④ “将来に亘る担い手・リーダー育成”を目的とした事業</p> <p>※なお、被災の状況を鑑みて、原則として、熊本市エリア、阿蘇エリアでの取り組みについて、優先度を上げて選考いたします。</p> <p>※公的支援等、他の支援金との重複がないこと。（同一事業でも全く別の業務内容であれば可）</p>
<p>実施期間</p>	<p>募集する事業の支援対象期間は、【2017年4月～2018年3月】とします。（予定）</p>
<p>申請団体の条件</p>	<p>① <u>共通のビジョン（理念）に基づき複数のメンバーから構成される協働グループ</u>であること。</p> <p>【農業関係者】</p> <p>「熊本地震」で被災を受けた農業関係者で、地域の復興から将来に向けた活性化に協働で取り組む団体グループ（主体者が熊本県に所在し、生産、加工、流通、販売のいずれか、もしくは一連の業務を行なっている事業者・団体等）。</p> <p>【観光関係者】</p> <p>「熊本地震」で被災を受けた地域の商店街、温泉街などで観光に携わり、地域の復興から将来に向けた活性化に協働で取り組む団体グループ（主体者が熊本県に所在し、一連の業務を行なっている事業者・団体等）。</p> <p>② 申請主体者は、熊本県に本拠を置くこと。</p> <p>（構成メンバーについては、熊本県以外の方が入っても構いません。）</p> <p>※自治体についても、本事業における支援の対象とします。</p> <p>③ 最低限の出納管理、証憑書類等の管理が行えること。</p> <p>④ 活動の情報発信が行えること。（ホームページやブログ）</p> <p>⑤ 成果物（レポートや写真等）の定期的な提出と、日本財団によるその2次利用の許諾が可能であること。</p>
<p>助成金の上限金額（対象経費）</p>	<p>・1グループにつき、<u>1,000万円（上限）</u>を原則とします。（補助率は、50－100%）</p> <p>・原則として、ハードに関わる費用、業者やコンサルタントへの一括発注（丸投げ）、人件費、事務所経費、事業に賦課された公租課税、商標登録等、知的財産権に関わる費用等は、費用として申請対象とはなりません。</p>

申請方法	<p>(1) 【1次選考審査】への申請</p> <p>別紙指定の「エントリーシート」「事業概要書」を記入いただき、郵送、FAX、メールいずれかの方法より提出。</p> <p>エントリーシート受理後、内容確認やヒアリングを行います。</p> <p>(2) 【2次最終審査】への申請</p> <p>指定の「事業申請書」を記入いただき、郵送、FAX、メールいずれかの方法より提出。</p> <p>「事業申請書」受理後、内容確認やヒアリングを行います。</p>
募集スケジュール(予定)	<p>第1回募集(2016年12月21日～2017年2月28日)</p> <p>(1) 「復興応援 キリン絆プロジェクト」熊本支援事業の開始</p> <p>熊本県・キリングループ・日本財団 3者包括支援協定の締結ならびに方針発表</p> <p>2016年12月21日(水)</p> <p>(2) 【1次選考審査】</p> <p>熊本県他、各関係者へのヒアリング調査をもとに、3者包括支援協定の基本方針に合致した支援先候補を選定し、その候補先に対して、1次選考審査を実施する。</p> <p>① エントリーシート、「事業概要書」の提出～ <u>2017年1月20日(金)(※)</u></p> <p>(※1月20日の消印もしくは1月21日(土)午前0時事務局着まで)</p> <p>② 選考審査の通知～ 2017年2月3日(金)(予定)</p> <p>③ 一次選考審査を通過した団体について、面談を実施。</p> <p>2017年2月6日(月)～2月17日(金)(予定)</p> <p>(3) 【2次最終審査】</p> <p>① 「事業申請書」の提出～ <u>2017年2月28日(火)(※)</u></p> <p>(※2月28日の消印もしくは3月1日(水)午前0時事務局着まで)</p> <p>② 最終審査の通知～ 2017年3月14日(火) (予定)</p> <p>(4) 事業開始 ～2017年4月以降(随時)</p>
選考審査方法	<p>日本財団内に設置されるキリン株式会社、日本財団及び関係有識者から構成される「事業選考委員会」において審議を行った上で、日本財団にて決定します。なお、審査結果については、ご申請いただいてから約1カ月以内を目処に審査結果の通知を行います。</p> <p>(連絡方法は電話、FAX、郵送、メールのいずれかになります)</p>
選考方針	<p>選考にあたっては、特に以下の5点を考慮して行います。</p> <p>(1) 復興から将来への“地域の活性化”につながるものであること。</p> <p>(2) 地域のために“協働”で取り組む事業であること。</p> <p>(3) “お客様視点の考え方”を取り入れた事業であること。</p> <p>(4) 既存の考え方ややり方にとらわれない“新しいチャレンジ”が含まれていること</p> <p>(5) 事業としての“継続性”が見込まれること。</p>
助成金の支払	<p>・原則として、事業開始後速やかに一括してお支払いする前払い方式となります。</p> <p>※事業内容や進行管理等の観点から、分割方式とする場合もあります。</p>
報告	<p>(1) 事業報告書：</p> <p>事業の終了後、速やかに助成金の使途を含む事業報告書の提出をしていただきます。</p> <p>(2) 事業経過報告：</p> <p>事業期間中に、事業の進捗状況を確認するために、必要に応じて随時、進行報告書の提出をしていただきます。</p>

情報発信・公開	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容や成果を広く発信、公開するために、貴団体のホームページ、ブログ、SNS等で積極的に情報発信を行ってください。 ・ 事業期間中に電話、メール等で活動状況をお聞きし、日本財団のウェブサイトもしくはブログ等で情報発信、公開を行います。
サポートプログラムの受講	<p>今回支援させていただく事業については、ブランドやお客様視点の考え方、地域活性化についての考え方を大切にしております。そこで、事業推進の一環として、以下の研修、ならびに、「東日本大震災での事例共有会」を実施し、事業のサポートをいたします。 (実施費用は麒麟絆プロジェクトが負担)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「(仮) ブランドの基本を学ぶ」 岩崎邦彦氏 (静岡県立大学) <input type="checkbox"/> 「(仮) 地域活性化、まちづくりの取り組みについての事例共有」 (未定)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援団体に決定した際には、当該事業について日本財団との覚書を締結いただきます。 ・ また、支援内容等について、日本財団のホームページ等で公表いたします
問合せ先	<p>※本件についての各種問合わせ対応、応募団体の審査及び決定、覚書の締結から支援金支払いまでの業務については、日本財団が行います。</p> <p>公益財団法人日本財団内 「復興応援 麒麟絆プロジェクト」 熊本支援 事務局 〒107-8404 東京都港区赤坂 1-2-2 TEL : 03-6435-5752 (平日 9:00~17:00) FAX : 03-6435-5755 mail: jimu_center@ps.nippon-foundation.or.jp</p>

以上